

凡例

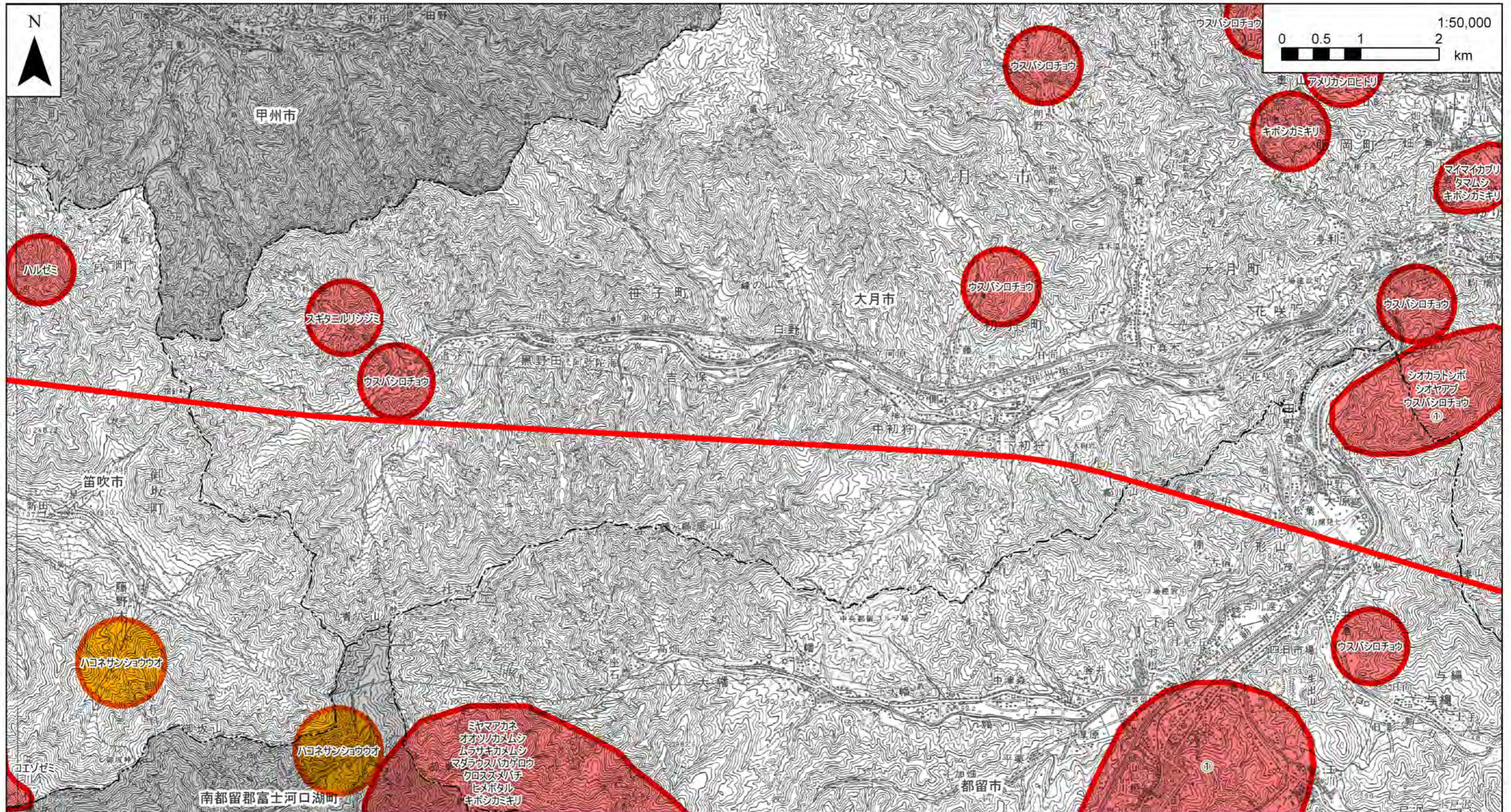
- 対象事業実施区域
- 両生類・爬虫類
- 昆虫類
- 実験線
- 県境
- 市区町村境

注1. 他の図面と表示範囲が重なる箇所については、調査地点等を重複して記載しているものもある。
 注2. ①: 「第2回自然環境保全基礎調査 山梨県動植物分布図」に記載されているが、都合により削除されて欠番となっているものを示す。
 ②: 「第2回自然環境保全基礎調査 山梨県動植物分布図」に記載されているが、「日本の重要な昆虫類 甲信越版」に記録がないものを示す。
 注3. 資料においては、魚類の分布は報告されていない。
 注4. 本文88ページ参照。

資料: 「第2回自然環境保全基礎調査 山梨県動植物分布図」(昭和56年、環境庁)
 「日本の重要な昆虫類 甲信越版」(昭和55年、環境庁)

図-13(1) 第2回自然環境保全基礎調査による動物の分布図

「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の100万分の1 日本、50万分の1 地方図、数値地図200000(地図画像)及び数値地図50000(地図画像)を複製したものである。(承認番号 平23情複、第266号)」



凡例

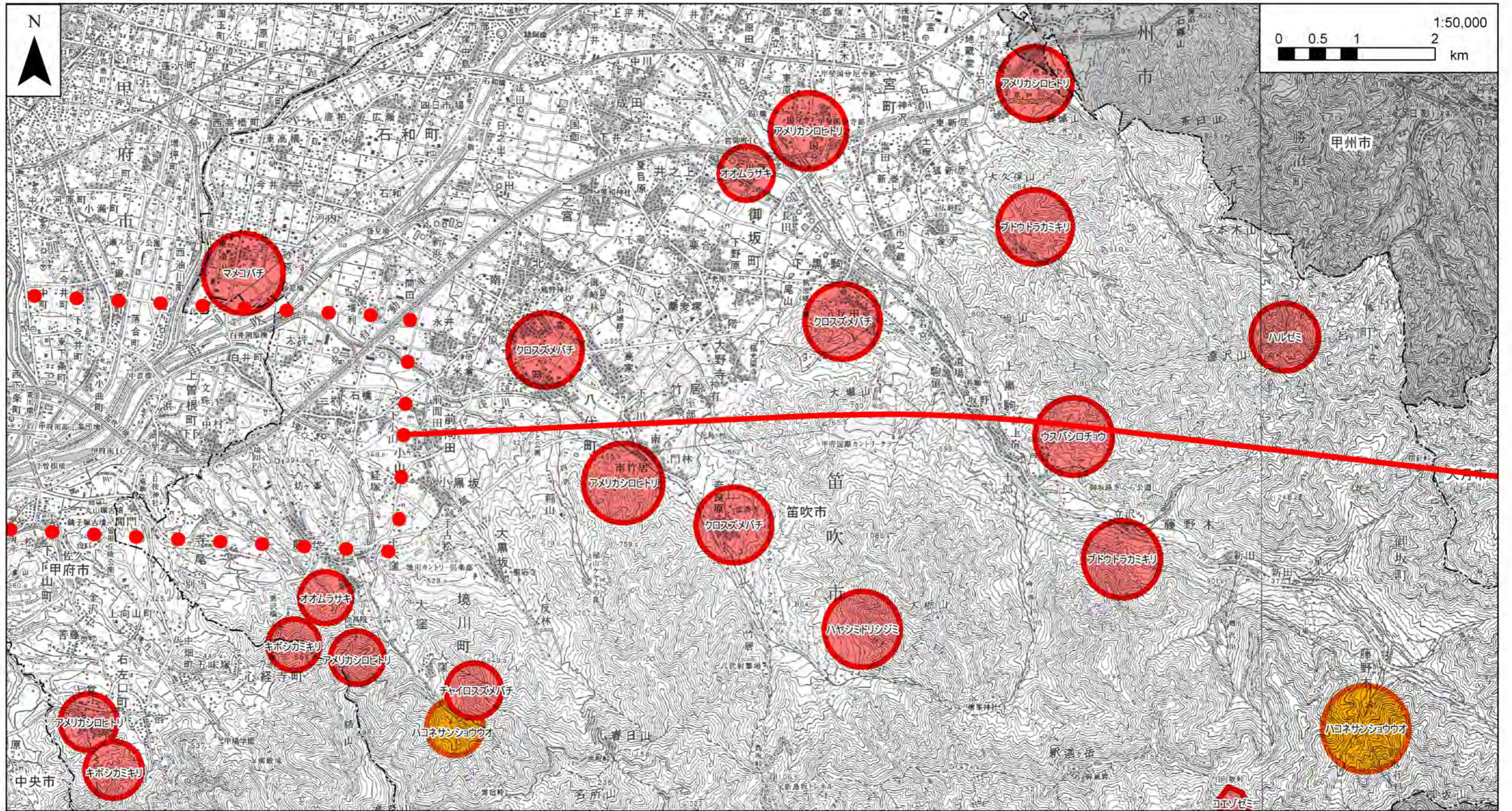
- 対象事業実施区域
- 両生類・爬虫類
- 昆虫類
- 実験線
- 県境
- 市区町村境

注1. 他の図面と表示範囲が重なる箇所については、調査地点等を重複して記載しているものもある。
 注2. ①：「第2回自然環境保全基礎調査 山梨県動植物分布図」に記載されているが、都合により削除されて欠番となっているものを示す。
 ②：「第2回自然環境保全基礎調査 山梨県動植物分布図」に記載されているが、「日本の重要な昆虫類 甲信越版」に記録がないものを示す。
 注3. 資料においては、魚類の分布は報告されていない。
 注4. 本文88ページ参照。

資料：「第2回自然環境保全基礎調査 山梨県動植物分布図」（昭和56年、環境庁）
 「日本の重要な昆虫類 甲信越版」（昭和55年、環境庁）

図-13(2) 第2回自然環境保全基礎調査による動物の分布図

「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の100万分の1 日本、50万分の1 地方図、数値地図200000（地図画像）及び数値地図50000（地図画像）を複製したものである。（承認番号 平23情複、第266号）」



凡例

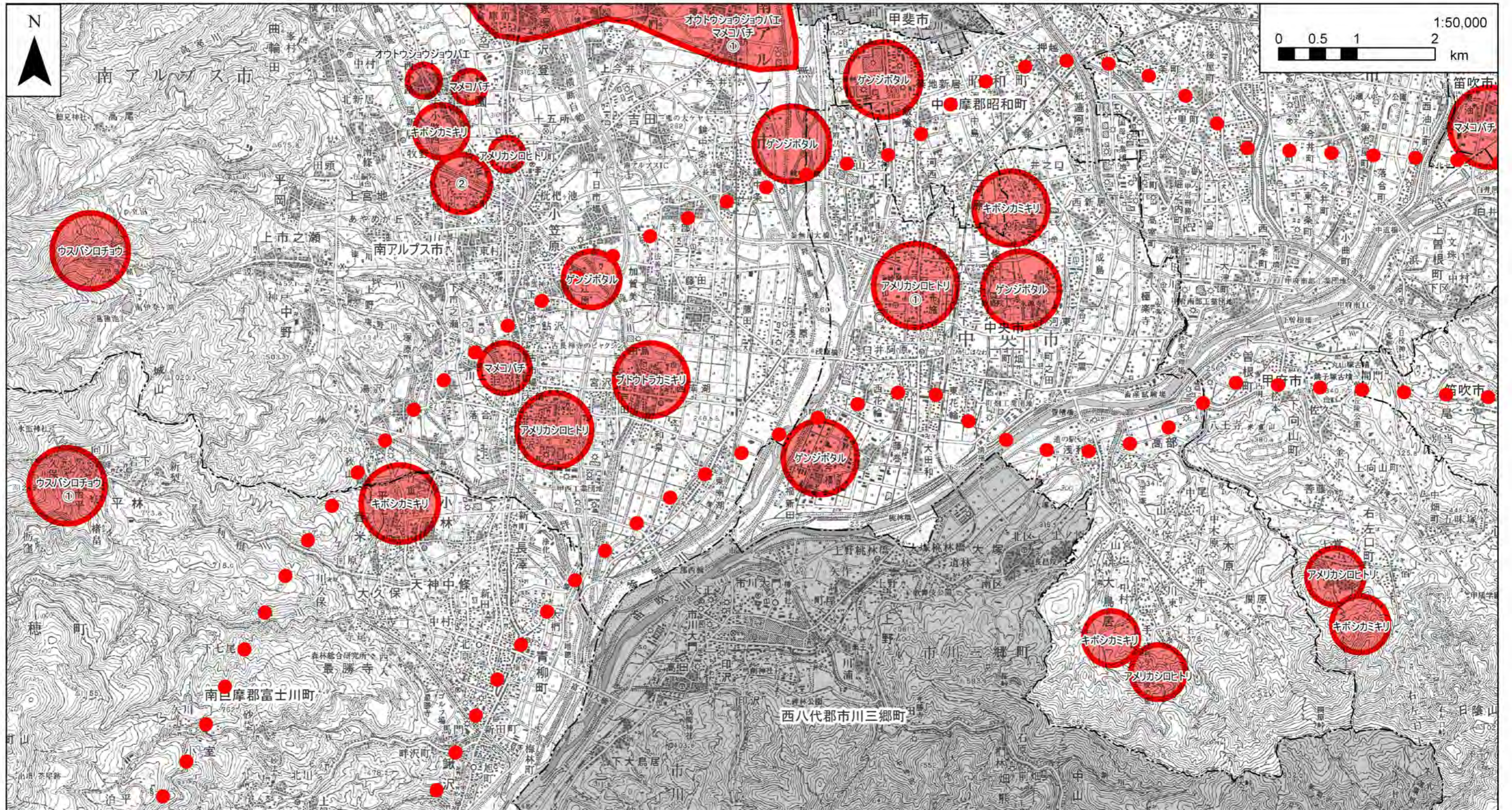
- 対象事業実施区域
- 実験線
- 県境
- 市区町村境
- 両生類・爬虫類
- 昆虫類

注1. 他の図面と表示範囲が重なる箇所については、調査地点等を重複して記載しているものもある。
 注2. ①：「第2回自然環境保全基礎調査 山梨県動植物分布図」に記載されているが、都合により削除されて欠番となっているものを示す。
 ②：「第2回自然環境保全基礎調査 山梨県動植物分布図」に記載されているが、「日本の重要な昆虫類 甲信越版」に記載がないものを示す。
 注3. 資料においては、魚類の分布は報告されていない。
 注4. 本文88ページ参照。

資料：「第2回自然環境保全基礎調査 山梨県動植物分布図」（昭和56年、環境庁）
 「日本の重要な昆虫類 甲信越版」（昭和55年、環境庁）

図-13(3) 第2回自然環境保全基礎調査による動物の分布図

「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の100万分の1 日本、50万分の1 地方図、数値地図200000（地図画像）及び数値地図50000（地図画像）を複製したものである。（承認番号 平23情複、第266号）」



凡例

- 対象事業実施区域
- 両生類・爬虫類
- 昆虫類
- 実験線
- 県境
- 市区町村境

注1. 他の図面と表示範囲が重なる箇所については、調査地点等を重複して記載しているものもある。
 注2. ①：「第2回自然環境保全基礎調査 山梨県動植物分布図」に記載されているが、都合により削除されて欠番となっているものを示す。
 ②：「第2回自然環境保全基礎調査 山梨県動植物分布図」に記載されているが、「日本の重要な昆虫類 甲信越版」に記録がないものを示す。
 注3. 資料においては、魚類の分布は報告されていない。
 注4. 本文88ページ参照。

資料：「第2回自然環境保全基礎調査 山梨県動植物分布図」（昭和56年、環境庁）
 「日本の重要な昆虫類 甲信越版」（昭和55年、環境庁）

図-13(4) 第2回自然環境保全基礎調査による動物の分布図

「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の100万分の1 日本、50万分の1 地方図、数値地図200000（地図画像）及び数値地図50000（地図画像）を複製したものである。（承認番号 平23情複、第266号）」



凡例

- 対象事業実施区域
- 両生類・爬虫類
- 昆虫類
- 実験線
- 県境
- 市区町村境

注1. 他の図面と表示範囲が重なる箇所については、調査地点等を重複して記載しているものもある。
 注2. ①：「第2回自然環境保全基礎調査 山梨県動植物分布図」に記載されているが、都合により削除されて欠番となっているものを示す。
 ②：「第2回自然環境保全基礎調査 山梨県動植物分布図」に記載されているが、「日本の重要な昆虫類 甲信越版」に記録がないものを示す。
 注3. 資料においては、魚類の分布は報告されていない。
 注4. 本文88ページ参照。

資料：「第2回自然環境保全基礎調査 山梨県動植物分布図」（昭和56年、環境庁）
 「日本の重要な昆虫類 甲信越版」（昭和55年、環境庁）

図-13(5) 第2回自然環境保全基礎調査による動物の分布図

「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の100万分の1 日本、50万分の1 地方図、数値地図200000（地図画像）及び数値地図50000（地図画像）を複製したものである。（承認番号 平23情複、第266号）」